

第3回若年者ものづくり競技大会 「電気工事」職種課題

I. 持参工具および設備基準

1. 競技内容

- (1) 競技は設備された木製板（立面）上に配線工事を行う。
- (2) 課題内容は、別紙公表競技課題を参照のこと。

2. 競技参加者が持参するもの

- (1) 競技課題に必要な一切の工具および測定器
- (2) パイプ万力（金属管の切断加工用）
- (3) 筆記用具
- (4) 作業用シート・清掃用具

ただし、公表競技課題の持ち込み禁止（加工寸法、回路図等も持ち込み禁止）とする。競技課題は競技当日配布する。

2. 設備基準（競技場に準備してあるもの）

- (1) 作業板
 - ・材料：合板
 - ・寸法：概ね 1800 mm×1800 mmの立面
（移動式のため板面下部に隙間がある）

第3回若年者ものづくり競技大会

「電気工事」職種課題

課題の説明および施工上の注意

1. 競技課題は、単相2線式100V回路の配線工事である。
2. 競技時間は3時間とする。

注意：課題の中には競技当日に決定する部分がある。それ以外の部分についても、競技当日一部（20%以内）変更される可能性がある。

全般

1. 作業板上に課題図面で示した寸法基準点を基準として、1600 mm×1600 mmの枠を描いて作業を行うこと。これらの枠、墨入れ線（課題図上の指定寸法線）は描いたままにしておくこと。
注意1：寸法基準点については、作業板上の任意点でかまわない。ただし、1600 mm×1600 mmの枠が描ける位置とする。
注意2：墨入れ線（課題図上の指定寸法線）は枠線上に乗っていること。乗っていないと寸法採点上正確な測定が出来ないため、減点の対象とする。
2. 指定寸法については、器具相互ならびに器具とボックスおよび管路等それぞれの中心間の寸法とする。
3. 配管および配線については以下に従うこと。
 - ① 金属管、PF管の90度曲げは、各箇所とも管の内側半径を100 mmとする。
 - ② WFケーブル配線の90度曲げは、各箇所ともケーブルの内側半径を60 mmとする。
 - ③ 図面記号の凡例は課題図面にまとめて示した内容を参照すること。
4. 配線用遮断器の電源側配線については省略する。
5. 金属管およびアウトレットボックスの接地工事は省略する。
ただし、アウトレットボックスEの接地端子付コンセントの接地工事は、配線のみとしボックスからGV1.6 mmを150 mm程度引き出しておくこと。GV線の固定はしなくてよい。
6. 支給材料の中には余るものもあるが、できるだけ材料節約につとめること。
7. 支給材料は原則的に追加支給をしない。
8. 作業中の水分補給、およびトイレについては制限しない。ただし、それにかかる時間は作業時間に含まれる。

競技課題の説明

1. 課題の図記号はJIS C 0303:2000「構内用電気設備の配線用図記号」に準拠して示してある。
2. 電源は、単相2線式100Vとする。
3. 電線の色別指定（ケーブルの場合は絶縁被覆の色）
 - ① 配線用遮断器から点滅器およびコンセントに直接至る非接地側電線の色は黒色とすること。
 - ② 接地側電線（中性線）の色は白色とすること。
 - ③ 接地工事に用いる接地線（GV線）の色は緑色とすること。
 - ④ 3路スイッチの0番端子には黒色の電線を、3路スイッチおよび4路スイッチ間の専用配線には赤色の電線を使用すること。

4. 配線器具および照明器具への電線接続について
 - ① ランプレセプタクルの受金ねじ部（電球をねじ込むための金具）の端子には白色の電線。
 - ② 蛍光灯の接地側端子（NまたはWと表示）には白色の電線。
 - ③ コンセントの接地側端子（NまたはWと表示）には白色の電線を接続すること。
5. アウトレットボックスおよびVVFジョイントボックス内での電線相互の接続は、リングスリーブあるいは差込形コネクタを使用すること。リングスリーブには絶縁キャップを取り付けて絶縁処理を行うこと。

注意：どちらの材料を使用するかは競技当日決定する。ただし、すべてリングスリーブまたは差込形コネクタという選択はない。必ず両方使用する。
6. 各配線の電線条数は、最小条数とする。ボックス内での接続の有無は各自の判断に任せる。

電気回路

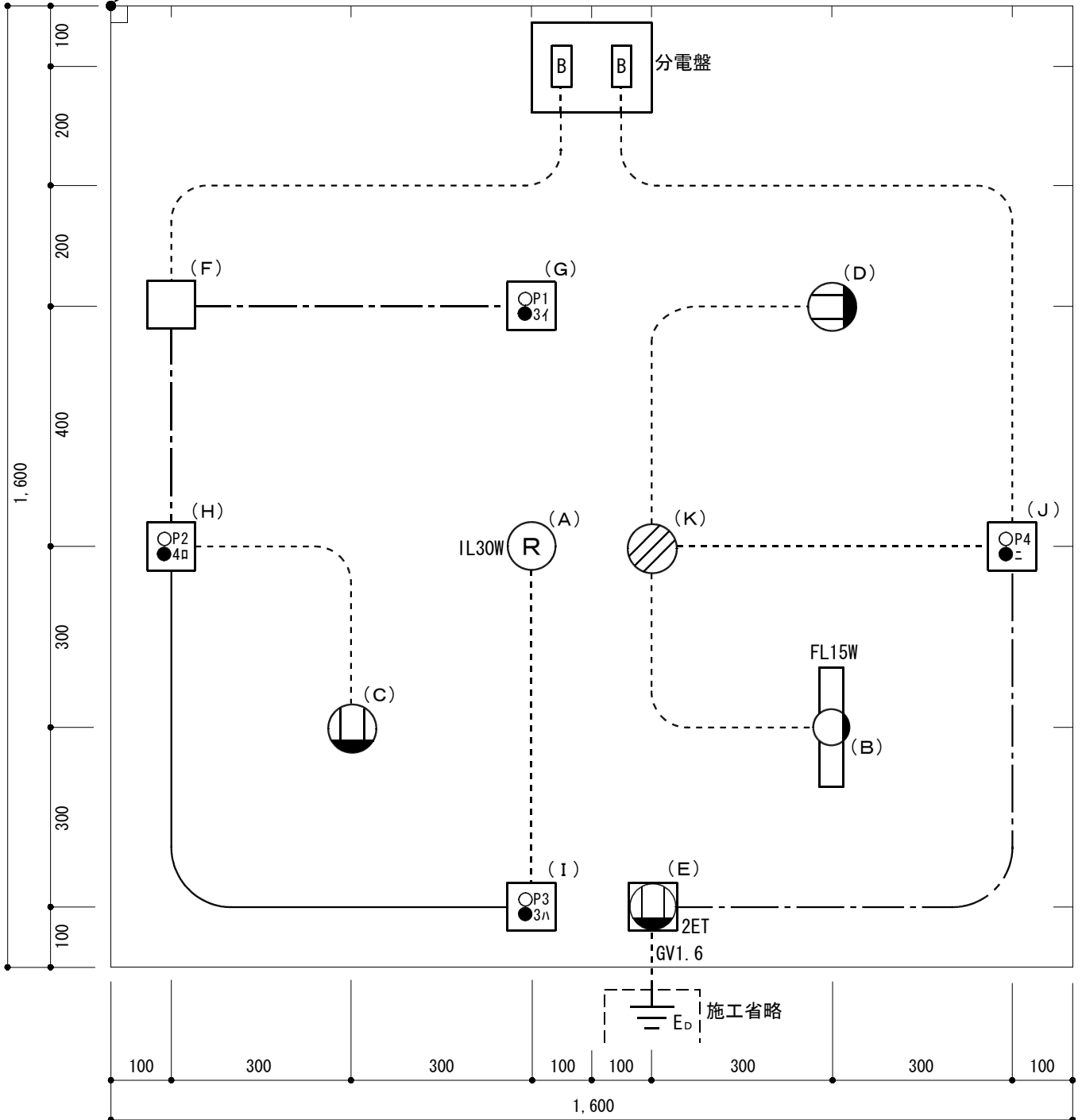
1. 課題図別紙1の分電盤レイアウト図および電気回路（参考図）をもとに、各自回路を考えること。
2. 配線用遮断器No.1回路は、ランプレセプタクルAを3路スイッチ（イ、ハ）と4路スイッチ（ロ）を用いて3箇所点滅回路とすること。このときパイロットランプP1、P2は位置確認表示灯（交互点滅）とすること。なお、P3の点滅方式については競技当日決定する。
3. 配線用遮断器No.2回路は、蛍光灯Bを単極スイッチ（ニ）を用いて点滅させること。このときパイロットランプP4は動作確認表示灯（同時点滅）とすること。
4. 両回路に設置されるコンセントC、DおよびEについては常時充電とする。

第3回若年者ものづくり競技大会 「電気工事」職種課題

課題図

寸法基準点

(縮尺 : 1/10 単位 : mm)



課題図 凡例

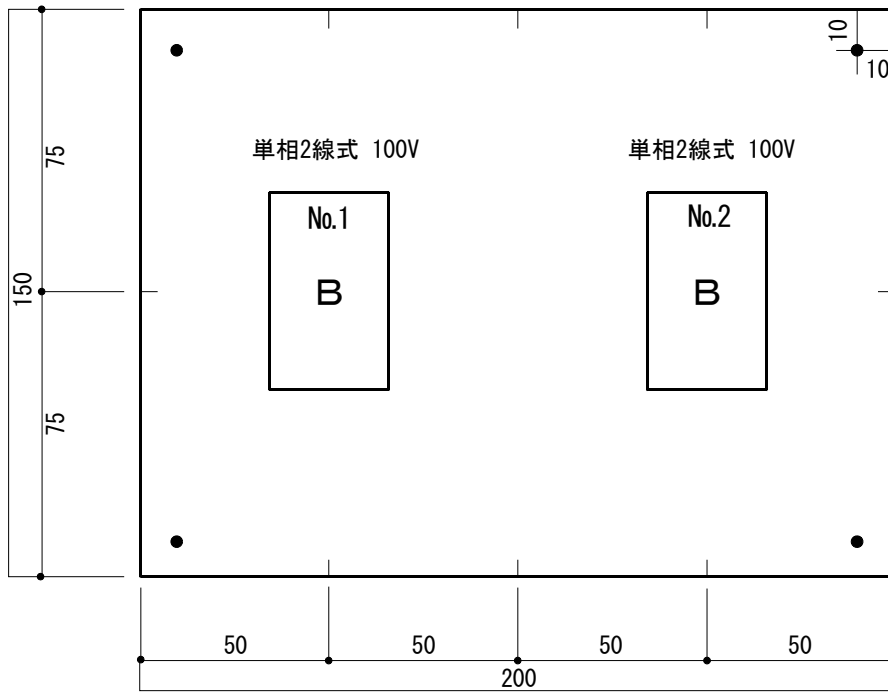
記号	名称
—	金属管工事
- - -	P F 管工事
- - - - -	V V F ケーブル工事
□	接続箱およびアウトレットボックス

記号	名称
⊙	ランプレセプタクル (IL40W)
⊠	蛍光灯 (FL40W)
●	単極スイッチ
●●●	3路スイッチ

記号	名称
●●●●	4路スイッチ
○	パイロットランプ
⊕	コンセント
⊘	V V F ジョイントボックス

分電盤レイアウト図

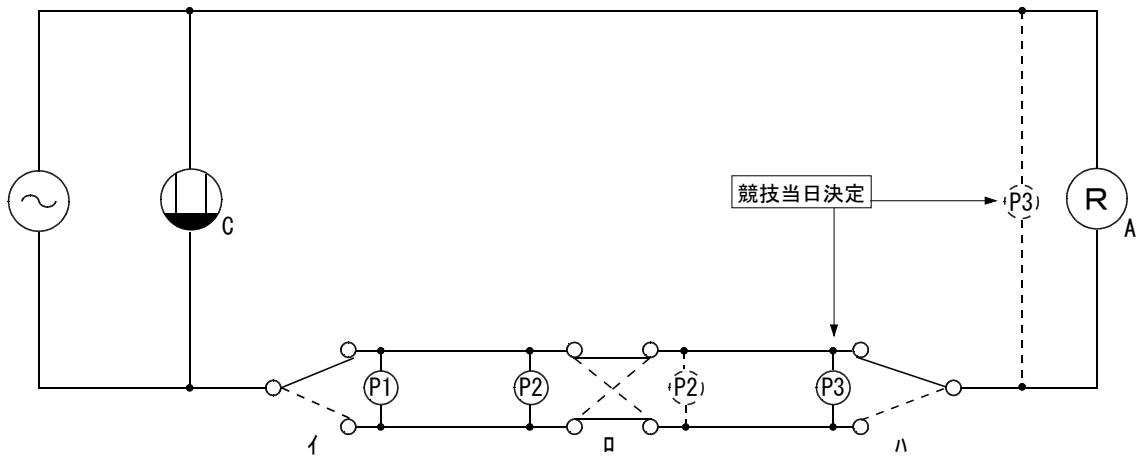
(縮尺 : 1/2 単位 : mm)



- 仕様
- ・ラワンベニヤ
 - ・縦150mm×横200mm×厚12mm
 - ・ケント紙張り
 - ・取り付け穴φ4mm×4箇所加工済み

電気回路 (参考図)

配線用遮断器No. 1 回路



配線用遮断器No. 2 回路

